



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月27日

上場会社名 株式会社 ウェッズ

上場取引所 東

コード番号 7551 URL <https://www.weds.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 純一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 榎本 勝巳

TEL 03-5753-8201

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日

配当支払開始予定日

2023年12月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	14,612	6.6	396	40.9	587	27.7	326	28.5
2023年3月期第2四半期	15,646	11.8	670	79.4	811	115.5	456	100.8

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 637百万円 (6.3%) 2023年3月期第2四半期 599百万円 (228.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	20.37	
2023年3月期第2四半期	28.49	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	24,544	16,801	62.4	954.57
2023年3月期	23,969	16,571	63.0	941.53

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 15,309百万円 2023年3月期 15,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		10.00		23.00	33.00
2024年3月期		10.00			
2024年3月期(予想)				17.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,800	1.9	2,340	7.5	2,400	14.6	1,430	18.9	89.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	16,118,166 株	2023年3月期	16,118,166 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	80,039 株	2023年3月期	80,039 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	16,038,127 株	2023年3月期2Q	16,038,127 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、足下での鉱工業生産、財輸出の伸び悩みはありますが、自動車関連の生産・輸出及びインバウンド需要の回復、また設備投資、個人もサービス消費など増加しつつあり、全体では緩やかに回復しております。一方で為替やインフレの今後の動向等、ウクライナ・中東等の不安定な国際情勢もあり、引き続き注視が必要です。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、自動車関連卸売事業でアルミホイール等が販売減になるなど、物流事業以外の主要事業の売上が減少したことにより、14,612百万円（前年同期比6.6%の減収）と1,033百万円の減収となりました。また営業利益は、396百万円（前年同期比40.9%の減益）、経常利益は587百万円（前年同期比27.7%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、326百万円（前年同期比28.5%の減益）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

(セグメント別の概況)

(単位：百万円)

		自動車関連卸売事業	物流事業	自動車関連小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当第2四半期連結累計期間	9,727	3,607	1,220	248	345	△536	14,612
	前第2四半期連結累計期間	10,911	3,484	1,255	259	347	△611	15,646
セグメント利益又は損失(△)	当第2四半期連結累計期間	134	206	41	25	△9	△1	396
	前第2四半期連結累計期間	487	91	53	36	1	△0	670

(自動車関連卸売事業)

自動車関連卸売事業の売上高は、9,727百万円となり前年同期比1,184百万円(△10.9%)の減収となりました。これは、主力のアルミホイール及び自動車用品等の売上減によるものです。セグメント利益につきましても、売上減に加え円安の進展等による仕入価格の上昇もあり、134百万円となり前年同期比352百万円(△72.4%)の減益となりました。

(物流事業)

物流事業の売上高は、自動車生産の回復など荷動きが増えたことで3,607百万円となり前年同期比123百万円(3.5%)の増収となりました。セグメント利益は206百万円と前年同期比114百万円(124.7%)の増益となりました。

(自動車関連小売事業)

自動車関連小売事業の売上高は、ジェームス店でのタイヤはじめ自動車用品の販売減少により、通販会社への卸売りは増加したものの1,220百万円となり前年同期比35百万円(△2.8%)の減収となりました。セグメント利益は経費等の減少がありましたが41百万円となり、前年同期比12百万円(△23.2%)の減益となりました。

(福祉事業)

福祉事業の売上高は、入居者の減少等により、訪問介護や通所介護の収入増はあるものの248百万円と前年同期比11百万円(△4.3%)の減収となりました。セグメント利益は売上減及び人件費等経費の増加により25百万円となり、前年同期比10百万円(△28.9%)の減益となりました。

(その他)

携帯電話代理店事業の売上高は、305百万円と前年同期比1百万円(△0.4%)の減収、賃貸事業の売上高は40百万円となり前年と同額、合わせて345百万円となり前年同期比1百万円(△0.4%)の減収となりました。セグメント利益は、携帯電話代理店事業では売上減及びイベント等の経費増により36百万円の損失と前年同期比11百万円の悪化となりました。また賃貸事業のセグメント利益は26百万円となり前年とほぼ同額、合わせて9百万円のセグメント損失となり前年同期比11百万円の悪化となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間における総資産額は24,544百万円となり、前期末に比べて575百万円の増加となりました。主たる要因は、冬季商材調達に向け現金預金が減少する一方で商品と前渡金が増加、また売掛債権が増加したこと等によるものです。

負債総額は7,742百万円となり、前期末に比べて344百万円の増加となりました。主たる要因は、未払法人税等の減少があるものの冬季商戦に向けた仕入増加などに伴い買掛債務が増加したこと等によるものです。

純資産は16,801百万円となり、前期末に比べて230百万円の増加となりました。主たる要因は、繰延ヘッジ損益の増加等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、2023年5月12日に公表した業績予想を据え置いております。

今後の業績等を踏まえ、修正が必要と判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,589,579	4,825,271
受取手形及び売掛金	3,836,424	4,468,515
電子記録債権	212,894	186,302
商品	3,651,200	4,797,185
仕掛品	253,472	247,920
原材料及び貯蔵品	84,712	93,596
デリバティブ債権	71,185	418,924
前渡金	207,610	370,794
その他	292,080	357,296
貸倒引当金	△117	△460
流動資産合計	15,199,041	15,765,346
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,749,426	7,778,278
減価償却累計額	△4,499,029	△4,608,047
建物及び構築物(純額)	3,250,396	3,170,230
土地	3,357,656	3,357,656
その他	1,562,315	1,609,187
減価償却累計額	△1,244,244	△1,276,753
その他(純額)	318,071	332,434
有形固定資産合計	6,926,124	6,860,321
無形固定資産		
のれん	67,008	57,836
その他	88,231	150,849
無形固定資産合計	155,239	208,686
投資その他の資産		
投資有価証券	460,859	521,333
繰延税金資産	550,252	489,239
退職給付に係る資産	39,161	62,534
長期未収入金	60,023	59,603
その他	642,846	642,334
貸倒引当金	△64,523	△65,259
投資その他の資産合計	1,688,620	1,709,786
固定資産合計	8,769,984	8,778,793
資産合計	23,969,025	24,544,140

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,628,571	3,448,958
短期借入金	259,440	361,440
未払法人税等	658,147	254,045
賞与引当金	242,237	325,503
役員賞与引当金	64,500	29,949
デリバティブ債務	19,652	—
その他	1,023,831	870,592
流動負債合計	4,896,382	5,290,488
固定負債		
長期借入金	1,455,120	1,388,400
修繕引当金	76,960	79,960
退職給付に係る負債	233,430	238,044
役員退職慰労引当金	140,724	128,101
資産除去債務	201,259	202,046
その他	393,823	415,594
固定負債合計	2,501,318	2,452,146
負債合計	7,397,700	7,742,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	845,913	845,913
利益剰余金	13,197,299	13,155,197
自己株式	△47,781	△47,781
株主資本合計	14,848,181	14,806,079
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	181,879	223,011
繰延ヘッジ損益	35,753	243,872
為替換算調整勘定	34,526	36,502
その他の包括利益累計額合計	252,159	503,386
非支配株主持分	1,470,984	1,492,040
純資産合計	16,571,325	16,801,505
負債純資産合計	23,969,025	24,544,140

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	15,646,739	14,612,844
売上原価	12,414,730	11,696,417
売上総利益	3,232,008	2,916,427
販売費及び一般管理費	2,561,744	2,520,251
営業利益	670,264	396,176
営業外収益		
受取利息	199	187
受取配当金	5,359	7,360
為替差益	—	180,558
保険解約返戻金	49,674	579
受取補償金	27,064	6,162
貸倒引当金戻入額	56,919	—
その他	14,791	7,858
営業外収益合計	154,008	202,708
営業外費用		
支払利息	2,750	2,595
固定資産除却損	0	143
為替差損	6,157	—
支払補償費	—	7,133
その他	3,489	1,734
営業外費用合計	12,398	11,607
経常利益	811,874	587,277
特別損失		
減損損失	70,384	—
特別損失合計	70,384	—
税金等調整前四半期純利益	741,490	587,277
法人税、住民税及び事業税	297,128	250,280
法人税等調整額	△54,696	△49,245
法人税等合計	242,431	201,034
四半期純利益	499,058	386,242
非支配株主に帰属する四半期純利益	42,110	59,467
親会社株主に帰属する四半期純利益	456,948	326,774

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	499,058	386,242
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,704	41,266
繰延ヘッジ損益	97,718	208,118
為替換算調整勘定	5,512	1,975
その他の包括利益合計	100,527	251,360
四半期包括利益	599,585	637,603
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	557,517	578,001
非支配株主に係る四半期包括利益	42,068	59,602

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	10,689,476	3,098,457	1,252,537	259,260	15,299,733	347,006	15,646,739	—	15,646,739
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	222,089	386,392	3,229	—	611,710	—	611,710	△611,710	—
計	10,911,566	3,484,849	1,255,767	259,260	15,911,443	347,006	16,258,449	△611,710	15,646,739
セグメント利 益	487,139	91,846	53,704	36,202	668,893	1,393	670,287	△22	670,264

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額△22千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

携帯電話代理店事業において、事業用資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の当第2四半期連結累計期間における計上額は70,384千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	9,542,082	3,259,872	1,216,964	248,174	14,267,094	345,750	14,612,844	—	14,612,844
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	185,190	348,043	3,200	—	536,434	—	536,434	△536,434	—
計	9,727,273	3,607,916	1,220,165	248,174	14,803,528	345,750	15,149,278	△536,434	14,612,844
セグメント利益 又は損失(△)	134,476	206,422	41,248	25,748	407,896	△9,899	397,996	△1,820	396,176

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,820千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。